

2014年毎日映画コンクール ドキュメンタリー映画賞
映画「SAYAMA みえない手錠をはずすまで」
金聖雄監督 期待の次回作!

映画「袴田巖」

プロジェクト 撮影快調!



2015年11月
完成予定

製作ニュース

2015.8.1

私が長い獄中生活で
学ばざるを得なかった
「自由」というものは、
このような痛烈な無念さと
一種の眩しさをもっている。
私はあらためて自らに
質問しつづけている。
お前は罪のない身でありながら、
いつになったら
自由を取り戻せるのか。

(獄中日記より)



■映画の概要

ドキュメンタリー / 100分

撮影期間 2014年5月~2015年9月
完成 2015年11月

スタッフ 監督 金聖雄 / 撮影 池田俊巳 / 音楽 谷川賢作
プロデューサー 陣内直行

特別協力 映画「SAYAMA」製作委員会 / 翔の会
日本プロボクシング協会 / 袴田事件弁護団
袴田巖さんを支援する清水・静岡市民の会
浜松・袴田巖さんを救う市民の会
アムネスティ・インターナショナル日本

製作 キムーンフィルム

映画づくりにご支援を!

映画「袴田巖」はみなさまの思い、ご支援に支えられ、製作されます。
製作協力金をぜひお寄せください。

- | | |
|------------|---|
| 1 1,000円 | メールマガジン配信(2か月に1度)/公式HPにお名前掲載 |
| 2 10,000円 | 1+2+完成上映会(静岡、東京)映画館上映招待券二枚(ペア)
進呈/映画エンドロールにお名前クレジット |
| 3 30,000円 | 1+2+映画完成パンフレット(監督サイン入り)1部進呈
ポストカード5枚セット進呈/ポスター1枚進呈 |
| 4 50,000円 | 1+2+3+マスコミ試写会へ特別招待 |
| 5 100,000円 | 1+2+3+4+監督講演付き自主上映会開催権
(講演料・上映料を除く開催費用は主催者の負担になります) |
| 6 500,000円 | 1+2+3+4+5+映画エンドロールに「特別協賛」として
クレジット(ロゴ可)/映画完成パンフレットに広告(名刺大)掲載 |

袴田事件とは

1966年6月30日未明、静岡県清水市(現静岡市清水区)で、味噌会社専務一家4人が殺され、放火された事件。

味噌会社の従業員だった袴田巖さんは「元プロボクサーならやりかねない」という偏見により逮捕され、拷問を伴う長時間の取り調べにより、「自白」を強要させられました。袴田巖さんは、裁判では一貫して無実を訴えましたが、1968年静岡地裁で死刑判決、1980年最高裁で死刑が確定。1981年以来、再審を求め続け、遂に2014年3月27日、静岡地裁(村山浩昭裁判長)は再審開始を決定しました。その内容は「証拠はねつ造」「これ以上の拘留は正義に反する」とする画期的なものでした。この日、袴田巖さん獄中48日目にして東京拘置所から解放されました。しかし、3月31日、静岡地方検察庁が東京高裁に即時抗告したため、再審開始は先延ばしとなり、いまでも、死刑囚のレッテルは貼られたまです。



映画「袴田巖」プロジェクト(キムーンフィルム内)
〒184-0011 東京都小金井市東町4-8-13 小出ハイツ201号室
TEL 042-316-5567 FAX 042-316-5882

hakamada-movie.com info@hakamada-movie.com



キリトリ

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書をゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこと、おなまえ等は加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

3万円以上
貼付

印

この場所には、何も記載しないでください。